



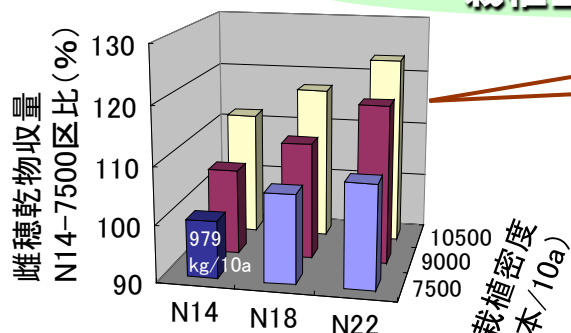
十勝でサイレージ向けイアコーンを たくさん獲る栽培法



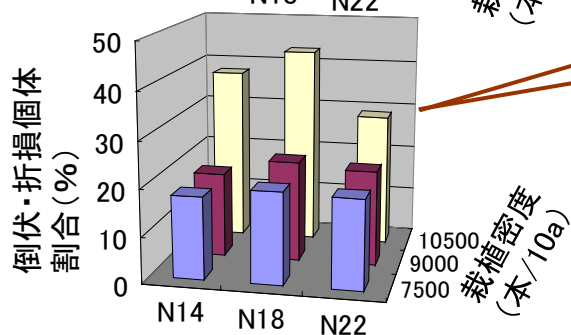
イアコーン
とうもろこしの雌穂

- エネルギーが高く輸入穀類の代替として期待
- 畑作農家において有機物(茎葉)の供給源、新たな輪作作物と期待

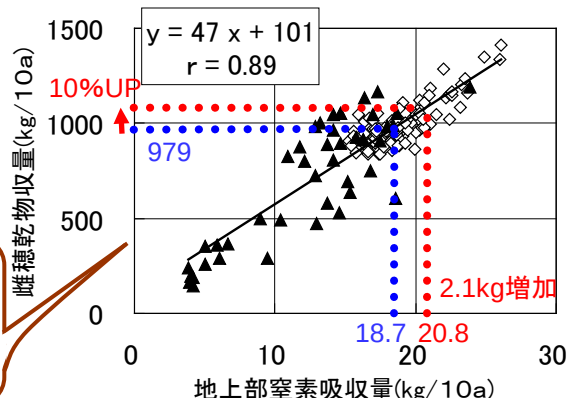
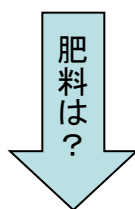
栽植密度と窒素施肥量



- 栽植密度が高いほど高収量
- 窒素施肥量が多いほど高収量

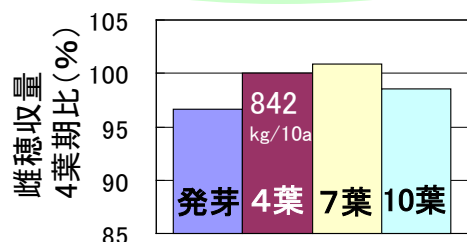


- 栽植密度が高いと倒伏・折損が増加
- 9000本/10aが適正栽植密度



- 雌穂収量が増えると窒素吸収量も増加
- 増収見合いの窒素施肥は2kg/10a程度増肥

追肥時期



4～7葉期が適期

葉面乾燥時なら
散播追肥で大丈夫

追肥時期



十勝地域におけるイアコーン栽培の推奨値

栽植密度	9000本/10a
施肥量	窒素2kg/10a増肥(飼料用とうもろこしの施肥標準より)
追肥時期	4～7葉期
追肥方法	側条あるいは散播
* 早生の早～中の品種を用いる場合の推奨値	